

福島県ハイテクプラザ

平成28年度 研究成果発表会

プログラム

8.2(火) 13:00~16:00

於 福島県ハイテクプラザ
多目的ホール

参加費 無料

13:00 開会あいさつ

福島県商工労働部長 飯塚俊二
福島県ハイテクプラザ所長 山田理

特別講演

13:05~14:05

「自動運転の実現に向けた世界の取組」

ITS Japan 常務理事 内村 孝彦 氏



Profile 1981年 日産自動車入社。約8年の米国の開発拠点で勤務後、2011年4月よりITS Japanに着任。2014年より現職の自動運転を担当。

概要：
自動走行システムの実現に向けた課題と各国の取り組み状況をお話しいただくとともに、新たな企業の参入の可能性について講演頂きます。

研究成果発表

14:15~16:00

14:15~ 「金属積層造形製品の品質向上技術の開発」

工業材料科 光井啓

14:30~ 「カメラ型センサ技術を活用した工業製品の挙動解析」

工業材料科 工藤弘行

14:45~ 「太陽光発電用シリコンウェハの加工技術に関する研究」

生産・加工科 小野裕道

15:00~ 「電気防獣柵漏電検出・通報装置と自走式電気防獣柵除草ロボットの開発」

プロジェクト研究科 三浦勝吏

15:15~ 「災害時における超音波センシングシステムの開発」

プロジェクト研究科 安藤久人

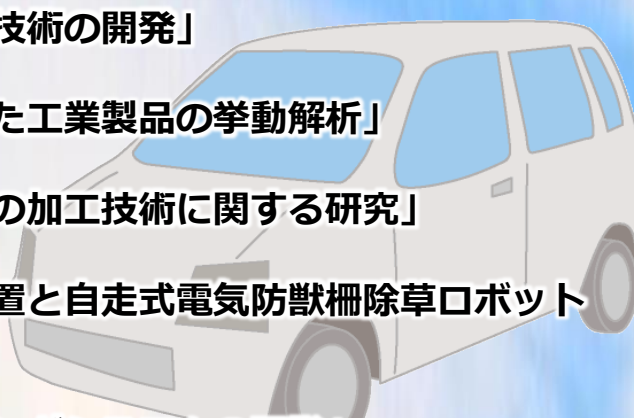
15:30~ 「絹タンパクの改質加工による高機能化シルク織物の開発」

福島技術支援センター 繊維・材料科 伊藤哲司

15:45~ 「未利用農産物等の機能性成分を活かした加工技術の開発」

会津若松技術支援センター 醸造・食品科 島宗知行

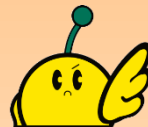
16:00 閉会



【ポスターセッション】

同時開催

於 福島県ハイテクプラザ
テクノホール
(多目的ホール隣)



出展課題：

金属積層造形製品の品質向上技術の開発
カメラ型センサ技術を活用した工業製品の挙動解析
アルミ合金鋳造における潜在的な欠陥発生予測のための組織解析技術の確立
石炭灰を利用した粒状固化処理材の実用化
太陽光発電用シリコンウェハの加工技術に関する研究
超小型高性能面実装サーミアブソーバーの商品化に伴う試作開発と量産設備試作開発
簡易型転落・転倒警報装置の開発
深層学習Deep Learningを用いた物体識別と位置検出
電気防獣柵漏電検出・通報装置と自走式電気防獣柵除草ロボットの開発
災害時における超音波センシングシステムの開発
高い耐放射線能力と軽量で高強度な複合材料の開発
ニットとテキスタイルの融合によるオンリーワン・ファッション衣料の開発と販売
ニット用特殊加工糸に関するデニット巻取装置の開発
絹タンパクの改質加工による高機能化シルク織物の開発
縫合溶解糸を用いた縫製品の開発と低コスト分解処理システムの構築
本藍染めによる自動染色システムの試作開発
樹脂コーティング繊維を活用したライフテキスタイル製品の開発
未利用農産物等の機能性成分を活かした加工技術の開発
福島県オリジナル酵母の改良
県産醸造製品の品質向上に向けた高品質製造技術の確立
脚物家具に適した桐集成化技術の開発
高品質ステンレス容器の溶接焼け低減技術

出展予定：

(国研) 産業技術総合研究所、(一財) ふくしま医療機器産業推進機構
(公財) 福島県産業振興センター技術支援部、(一社) 福島県発明協会、県内企業

産学連携科宛 (FAX: 024-959-1761, Email: hightech-renkei@pref.fukushima.lg.jp)

ハイテクプラザ研究成果発表会参加申込書

貴社(団体)名	ご住所	ご連絡先(電話)
所属部署	役職	お名前

※申込書に記載頂いた個人情報、本発表会に係る事務連絡と参加者の確認のため及び当所からの各種情報提供に活用させていただきます。